



図書館(Library)のお知らせ

静岡学園中学校・高等学校

2018年5月 May

「開校記念講演 - AI がヒトを超える日 (仮題) -」



5月24日(木)、第53回開校記念式・記念講演が静岡市民文化会館で行われます。

その記念講演では、奈良先端科学技術大学院大学・情報科学研究科・情報生命科学専攻の教授でいらっしゃる池田和司先生に、最先端のAI開発に関してお話していただきます。

そこで、国立国会図書館サーチ (<http://iss.ndl.go.jp/>) で、「池田和司」という名前を検索してみると、264件ものコンテンツ(記事や論文)がヒットしました。精力的に研究されていることが分かります。最新のものは、『対称学習によるパターン分類の収束特性』三好誠司、池田和司、中山謙二(2017-10-03)という論文で、「電子情報通信学会論文誌」に掲載されています。また、リンクをたどると、JIARO(学術機関リポジトリポータル <http://jairo.nii.ac.jp/>) に電子化され掲載されている論文を読むこともできます。興味を持った人は読んでみてはどうでしょう。ただ、キーワードとして挙げられている「パーセプトロン、パターン分類、アフィン射影アルゴリズム、等比学習アルゴリズム、対称学習アルゴリズム」といった言葉を見るとなかなか難しそうです。

このJIAROには、2018/04/24現在、685機関、2,925,264件ものコンテンツが収集されていて、皆さんが将来、大学や大学院で研究に取り組む際、それぞれの分野でお世話になることがあると思います。身近なところでは、緑風塾でグループ研究をする際など、キーワードで論文検索をしてみると、何か役に立つ資料が見つかるかもしれません。

さて、池田先生の演題は「AIがヒトを超える日(仮題)」とのこと。AIとはArtificial Intelligenceの略語で、一般的に人工知能と訳されます。皆さんも耳にしたことがあると思いますが、本校図書館にもAIに関する雑誌や本を用意していますから、これを機会にぜひ読んでみてください。

【参考資料】

『日経サイエンス』(2018年2月号/AIの新潮流)

『切抜き速報 科学と環境版』(29年11月号/AIと人間/敵か味方か何者か)(28年5月号/ロボット倫理/AIと恋をする?)(27年10月号/AIは人を越えるか/身近になる人工知能)


高橋透著『文系人間のための「AI」論』

小林雅一著『AIの衝撃 人工知能は人類の敵か』

山本一成著『人工知能はどのようにして「名人」を超えたのか?』



2018年5月(皐月)開館日

月	火	水	木	金
	1 B	2 B	3 憲法記念日	4 みどりの日
7 B	8 B	9 B	10 遠足	11 B
14 B	15 B	16 B	17 B	18 B
21 B	22 B	23 B	24 開校式典	25 B
28 B	29 休館	30 B	31 B	

☆4月の図書館利用状況(4/9~4/27)

- ・本の貸出総冊数 380冊
- ・自習室利用状況 152人

☆図書委員会から 今月のお知らせ

静学祭(6/16)にご協力と募集のお願い

・古本を提供してください。



毎年恒例の「古本市」に出す古本の提供(寄付)をお願いします。各クラスの図書委員または直接図書館まで届けてください。売上金は、例年、全額を「国境なき医師団」に寄付しています。昨年は、16,500円(167冊)でした。

・ビブリオバトル参加者募集

自分の薦めたい本を5分間のスピーチで紹介する「本の書評合戦」です。賞品も用意しています。また、優勝者と2位の人はビブリオバトル県大会に出場できます。詳しく知りたい人は、ぜひ図書館まで。

◎開館時間：昼休み、放課後 A：放課時~16:30

B：放課時~18:30

2018年 5月の新着図書

No	分類	書名	著者・編者	出版社	内容紹介	請求記号
1	0 (一般)	10代のための今すぐ読みたい！ YAブックガイド2 150！	金原 瑞人/監修	ポプラ社	27人の「本のプロ」が、「YA本」を紹介します。ジャンルは、小説から、ノンフィクション、コミック、歌集、絵本に至るまで幅広く掲載されています。	019.5 イ 2
2	2 (歴史・地理)	勇者はなぜ、逃げ切れなかったのか 歴史から考えよう「災害を生き抜く未来」	田所 真	くもん出版	災害の直前に祖先たちは、危険から逃れるためにどんな行動を取ったのでしょうか。また、災害に遭遇した時に、将来に向けてどんな生活をしていたのでしょうか。地中に埋もれた遺跡を調べることで、災害に向けた生活の工夫が見えてきます。	210.025 タ
3		PHP 心のノンフィクション 折れない心で希望をつなぐ！ iPS細胞を発見！ 中仲弥太郎	山 上坂 和美	PHP研究所	「難病患者さんの力になりたい。」2012年、ノーベル生理学・医学賞を受賞した京都大・山中伸弥氏。受賞にいたるまでの道のりは、決して順調なものではありませんでした。	289.1 ウ
4		日本史リブレット 西園寺公望 政党政治の元老	永井 和	山川出版社	明治・大正・昭和の三時代を生き抜いた政治家西園寺公望。なぜ西園寺が「最後の元老」となったのかを解き明かし、なぜ明治憲法下の日本で、政党政治が定着できたのかを考えます。	289.1 ナ
5		日本史リブレット 織田信長 近代の胎動	藤田 達雄	山川出版社	天下統一を目前に死した織田信長。本能寺の変の真相を再検討することで、信長による天下統一の思想や政策、それにより生じた派閥抗争、足利義昭との対立などを解説し、信長政権という歴史の転換期の本質に迫ります。	289.1 フ
6		世界の伝記 科学のバイオニア エジソンと電灯	キース・エリス 児玉 教子/訳	玉川大学出版部	貧しい家庭に生まれながら、電灯や蓄音機など、未来につながる数百もの発明品を生み出した、発明王エジソン。ひらめきを大切に、発明に情熱を傾けた80年の生涯と業績を、当時の社会背景や技術がよくわかる豊富な写真・図版とともにいっききと綴ります。	289.3 エ
7		シャクルトンの大漂流	ウィリアム・グリル 千葉 茂樹/訳	岩波書店	20世紀初頭、GPSも携帯もない時代。南極をめざして出航したエンデュランス号は、巨大な流水に阻まれ座礁しました。しかし、氷上に取り残された28人の乗組員たちは、決して諦めなかった。実話に基づき、勇気と冒険の物語です。	289.3 グ
8		ふくろうの本 図説 ルイ14世 太陽王とフランス絶対王政	佐々木 真	河出書房新社	近代国家への道筋をつけながらも、彼は早すぎた改革者でもあった。バレエや芸術を愛し、ヴェルサイユ宮殿を作った「太陽王」。その知られざる素顔を明らかにする、最新の歴史研究の成果を盛り込んだ評伝。	289.3 サ
9		世界史リブレット ロベスピエール 世論を支配した革命家	松浦 義弘	山川出版社	何をどのように語り、それは革命期の人々にどう受け止められたのか。革命以来つねに賛否両論を巻き起こし、恐怖政治と結びつけられてきたロベスピエールの生涯を辿ります。	289.3 マ
10		グレートジャーニー探検記	関野 吉晴	徳間書店	アフリカで誕生した人類がユーラシア大陸を渡ってアメリカ大陸に拡散した道を、1993年から2002年にかけて、逆ルートでたどった関野吉晴の「グレートジャーニー」です。旅のハイライトを関野吉晴自らがセレクトした、グレートジャーニー決定版。	290.91 セ
11		3 (社会科学)	2019年版 大学ランキング		朝日新聞出版	創刊25年目となる国内唯一の大学総合評価誌です。就職、入試、社会、財政など、あらゆるランキングから大学を分析します。大学の強みがわかる一冊です。
12	笑顔大好き 地球の子		田沼 武能	新日本出版社	子どもは好奇心いっぱい笑顔がぶつてきます。つられて笑顔になる。言葉は通じなくとも、笑顔は万国共通のコミュニケーションです。	384.5 タ
13	「共感」へのアプローチ 文化人類学の第一歩		瀧美 一弥	春風社	アフリカのモン族では生まれた子供に「奴隷」と名づけることがあります。なぜでしょうか。テーマごとに設けられた問いに答えながら読み進むことで、文化人類学的な「もの見方」を身につける入門書です。異文化の世界に対して驚き、問いを発生し、「共感」する力を養いましょう。	389 ア
14	4 (自然科学)	数学コミュニケーション 数学言語とのHEIBON対話のために	河田 直樹	聖文新社	大切なことは、数学の問題を素早く解くことではありません。ひとつひとつの言葉を正しく理解するように心掛け、自分が本当に納得するまで、ひとつひとつの問題とじっくり付き合うことです。他人の数学を呑み込むのではなく、あなた自身が数学の言葉の「KING」又は「QUEEN」になればいいのです。	410 カ
15		NHKスペシャル 人体 神秘の巨大ネットワーク 2	NHKスペシャル「人体」取材班/編	東京書籍	今回、焦点をあてるのは、「脂肪」と「筋肉」です。ダイエットがうまくいかないのも、体脂肪が発する「メッセージ」に原因があったのです。そして、「骨」にも焦点をあてます。カルシウムのかたまいに思える「骨」に秘められた、不思議なパワーを解き明かします。	491.3 ジ 2
16		世の中への扉 義足でかがやく	城島 充	講談社	この本では、義足で何でも挑戦する子どもたちと、そのがんばりを応援する大人たちの活躍を、紹介します。	494.72 ジ
17		受動喫煙の環境学 健康とタバコ社会のゆくえ	村田 陽平	世界思想社	有害なタバコ煙が人々に健康被害を及ぼす「受動喫煙」。タバコ規制の国際条約を最初に批准した国の一つでありながら、受動喫煙対策の「後進国」である日本の現状に警鐘を鳴らし、よりよい社会環境の実現に向けた議論の道筋を示す。	498.4 ム
18	5 (技術)	深く、深く掘りすめ！〈ちきゅう〉 世界にほこる地球深部探査船の秘密	山本 省三	くもん出版	世界トップレベルの調査を可能にしたのが、地球深部探査船「ちきゅう」です。海底までおろしたパイプで海底下を掘りすすみ、岩盤や地層を掘りぬいた「コア」を船上に引きあげます。コアの研究から、東北地方太平洋沖地震で発生した大津波の原因がわかったり、46万年前の地層にすも微生物が明らかになったりしている。そんな「ちきゅう」の活躍ぶりを紹介します。	558.3 ヤ
19	7 (芸術・スポーツ)	ふくろうの本 図説 中世ヨーロッパの美術	浅野 和生	河出書房新社	荘厳な大聖堂や精巧な金銀細工、美しい写本や絵画—神の名のもとに命を吹き込まれたさまざまな芸術を通して、中世美術の新たな見方を提唱する決定版。	702.3 ア
20		筑摩選書 流出した日本美術の至宝 なぜ国宝級の作品が海を渡ったのか	中野 明	筑摩書房	明治維新の混乱のなか起きた日本美術の海外への大量流出。そのとき海を渡った作品の中には国内に留まっていたら国宝間違いなしと言われるものも多数含まれていました。当時の記録を丹念に読み解くことで外国人による日本美術買い付けの実態を明らかにするとともに、いまでも続く美術品流出の是非を問う。	707.9 ナ
21		ART GALLERY テマで見る世界の名画 歴史画 人間のものがたり	青柳 正規 他/ 監修	集英社	西洋絵画の王道といわれてきた歴史画。偉大な英雄像から、悲劇の場面、戦争の悲惨さまで、時代を映し出した絵画に人間の歴史を見ます。	723 テ 8
22		ユージン・スミス 写真集	ユージン スミス/ 写真	クレヴィス	生きている動き、生きている世界、その面白さ、その悲劇を追求して——『ライフ』誌のフォト・エッセイをはじめ、日本を取材した「太平洋戦争」「日立」「水俣」ほか初期から晩年までの作品を収録しています。	748 ス
23		現代オリンピックの発展と危機 1940-2020 二度目の東京が目指すもの	石坂 友司	人文書院	私たちは引き続きオリンピックとともに歩む社会を見出していくのか、それとも別の価値観を創造し、オリンピックを必要となくなる社会を導くのか、この分析はもう少し時間の経過とともに見守る必要があるだろう。その試金石とも言える東京大会は目前に迫っています。	780.69 イ
24		歴代オリンピックでたどる世界の歴史	「歴代オリンピックでたどる世界の歴史」編集委員会/編	山川出版社	オリンピックをたどれば、世界の歴史がみえてきます。各大会の特徴やハイライトをトピックスとコラムで解説。大会ごとに当時の国際情勢を詳細な図版で紹介。	780.69 レ
25		シュプリングラー数学リーディングス メジャーリーグの数理科学 上・下	J・アルバート J・ベネット 加藤 貴昭/訳	丸善出版	新聞やテレビでよく報道されている野球のデータの中から正しい真実を読み取るために必要な考え方を、高校・大学初年級の統計学の範囲で解説。野球のデータを楽しみながら、意味のない数字に振り回されない、数学的思考法をトレーニングができる。	783.7 ア

No	分類	書名	著者・編者	出版社	内容紹介	請求記号
26	9 (文 学)	読書がたのしくなる世界の文学		くもん出版	「めめそしても、いいじゃない!?!」、「不思議の世界へ、はい、ジャンプ!」、「笑ってばかりで、ゴメンサイ!」、「親友のつくり方、教えてください。」、「恋の終わりは、いつも同じだけれども。」、「家族だからって、わからないこともある。」、「もう、夢みたいなことばかり言ってる!」他。	908.3
27		日本の昔話【全5巻】	おざわ としお /再話	福音館書店	① はなさかじい ② したきりすずめ ③ ももたろう ④ さるかにかっせん ⑤ ねずみのもちつき	913.6 オ
28		宝島社文庫 二十歳の君がいた世界	沢木 まひろ	宝島社	夫を病気で亡くした50歳の専業主婦・清海は、満月の夜に遭遇した転落事故によって突然、30年前のバブルに沸く1986年の渋谷にタイムスリップしてしまった。そこは清海のいた世界とよく似た別の渋谷。清海はそこで、失踪した叔父や、若き夫、さらには20歳の自分と出会う。ある殺人事件の謎を解くことで、清海は元の世界に戻ろうとするが、思いもよらない真相が明らかになります。	913.6 サ
29		百年後、ぼくらはここにいないけれど	長江 優子	講談社	自分たちの住んでいる町は、どのようにして今の姿になったのか、町の過去を振りかえる作業を通して、自分の過去の傷を見つける健吾。他の部員も、町の変容に、自分たちの今を重ねて、ここにいる必然に気づいていきます。	913.6 ナ
30		レガッタ! 水をつかむ	濱野 京子	KADOKAWA	主人公は、名門高に通う飯塚有里です。彼女は、「たかがスポーツに、そんなむきになるなんて。」と優秀な姉の言葉に反発し、強豪ボート部に入部します。毎日毎日ボートに向かい続けているうちに、オリンピックへの手段でしかなかったボートを好きになっていき、辛苦をもつに仲間も大切な存在になっていくことに気づくこととなります。	913.6 ハ
31		レガッタ! 2 風をおこす	濱野 京子	KADOKAWA	強豪ボート部に所属する飯塚有里は、インターハイ予選で、2年生でただひとりA艇の「天狼」に乗ることになります。このメンバーなら、負けない。揺るぎない自信をもって大会に臨んだ有里を、思いがけない事故が襲う。	913.6 ハ 2
32		鉄のしぶきがはねる	まはら 三統	講談社	工業高校機械科1年唯一の女子が、冷たく熱い鉄の塊に挑みます。めざせ「ものづくり」の真髄「高校生ものづくりコンテスト」旋盤青春物語です。	913.6 マ
33		盤上の向日葵	柚木 裕子	中央公論新社	さいたま市の山中で発見された白骨死体。唯一残された手がかりは初代菊水月作の名駒のみ、それから4ヶ月、叩き上げ刑務・石破と、かつて将棋を志した若手刑務・佐野は真冬の天皇杯に降り立つ。向かう先は、世紀の一戦が行われようとしている竜皇戦会場。果たしてその先で二人が目撃したものとは…。	913.6 ユ
34		父さんの手紙はぜんぶおぼえた	タミ・シエム＝トヴ 母袋 夏生/訳	岩波書店	「また、おうちで会おうね。戦争がおわったら、すぐに」ユダヤ人一家の末っ子リーネは、家族と離れ、遠い村の医者家に預けられました。心の支えは、ひそかに届く父さんからの、ユーモアあふれる絵入りの手紙。奇跡的に保管されていた手紙とともに、リーネの記憶が蘇ります。心にしみる少女の実話。	929.736 シ
35		子どもの文学―青い海シリーズ 銀のうでのオットー	ハワード＝パイル 渡辺 茂男/訳	童話館出版	中世、群雄割拠の時代。少年オットーは戦いの日常からは遠い、修道院で育てられます。しかし、12歳のとき父親に連れ戻され…。略奪や争いがくり返される、暗黒の時代に生きた、一人の少年の物語。	933.6 バ
36		ウィロビー・チェースのオオカミ	ジェーン・エイキン こだま ともこ/訳	富山房	舞台は架空の時代のイギリス。できたばかりの英仏海峡トンネルを渡って、厳しい冬の寒さに追われたオオカミの大群が、ぞくぞくとイギリスに渡ってきました。ロンドンから遠く離れた、ここウィロビー高原にも腹をすかせたオオカミがうろつきまわっている。ある日、ウィロビー高原にぼつんと建つ広大な屋敷ウィロビー・チェースに、住みこみの家庭教師が現れて…。	933.7 エ
37		きみ、ひとりじゃない	デボラ・エリス もりうち すみこ/訳	さ・え・ら書房	なぜ、命がけでドーバー海峡をわたることになったのか。戦乱のバグダッドを去った15歳のアブドゥルは、フランス、カレーの移民キャンプ「ジャングル」からイギリスへ向かうとします。立ちはだかる高波と国境の壁がここにはあります。	933.7 エ
38		エベレスト・ファイル シェルバたちの山	マット・ディキンソン 原田 勝/訳	小学館	世界中の登山家たちが登頂を目指している世界最高峰のエベレスト。エベレストをとりまく金と野望。この物語は、実際にエベレスト登頂を果たした作家が描く人間ドラマである。シェルバの少年が見たものとはどんなものだったのでしょうか。	933.7 デ
39		もういちど家族になる日まで	スザンヌ・ラフルーア 永瀬 比奈/訳	徳間書店	家族を事故で失い、母に置いていかれ、心に深い傷を負った少女が、まわりの人々のやさしさに包まれ、少しずつ立ち直っていく姿を描く感動の物語。	933.7 ラ
40	ぼくとテスの秘密の七日間	アンナ・ウォルツ 野坂 悦子/訳	フレーベル館	テッセル島で出会った女の子、テス。ぼくより年上で、背が高い。それに、「へんなこと」が好きなんだ。初めて会ったヒューホを「ババ」と認めるかどうか、テスはしぶんで決めたいと願っていて、サミュエルはそんなテスの秘密の計画に手を貸します。果たして、「家族」ってなんだろう。	949.33 ウ	
41	てんじつき さわるえほん ぐりとぐら	ながかわ りえこ おおむら ゆりこ	福音館書店	見て楽しめる絵と文字の上に、触って楽しめる絵(線画)と文字(点字)を、透明な樹脂インクで盛り上げて印刷されています。文字を一回り大きくした、見える人も見えない人も一緒に楽しめる「そりとぐら」。	E オ	
42	福音館の科学シリーズ 福と日本人	甲斐 信枝	福音館書店	日本に稲作が伝わったのは、はるか二千年数百年前です。以来、日本人は、力の限りをつくして水田をふやしました。そして、自然災害と闘いながら稲作を続けてきました。稲と私たち日本人は、動物と植物というかけ離れた間柄ではなく、生死をともに生きぬいた、かけがえのない仲間同士なのです。	E カ	
43	とんでもない	鈴木 のりたけ	アリス館	主人公は「ぼくってなんのとりえもない」と嘆き、サイの鐘のような立派な皮を羨ましく思っています。しかし、サイ自身は、「ぼくの悩みを「とんでもない」と一蹴します。各々の動物たちの「悩み」をぜひ感じてみませんか。総じて言えば「隣の芝生は青い」(何でも他人のものはよく見えるものである。)ものということでしょうか。	E ス	
44	ギルガメシュ王	ルドミラ・ゼーマン 松野 正子/訳	岩波書店	「ギルガメシュ王のたたかい」、「ギルガメシュ王さいごの旅」、「ギルガメシュ王ものがたり」	E ゼ	